

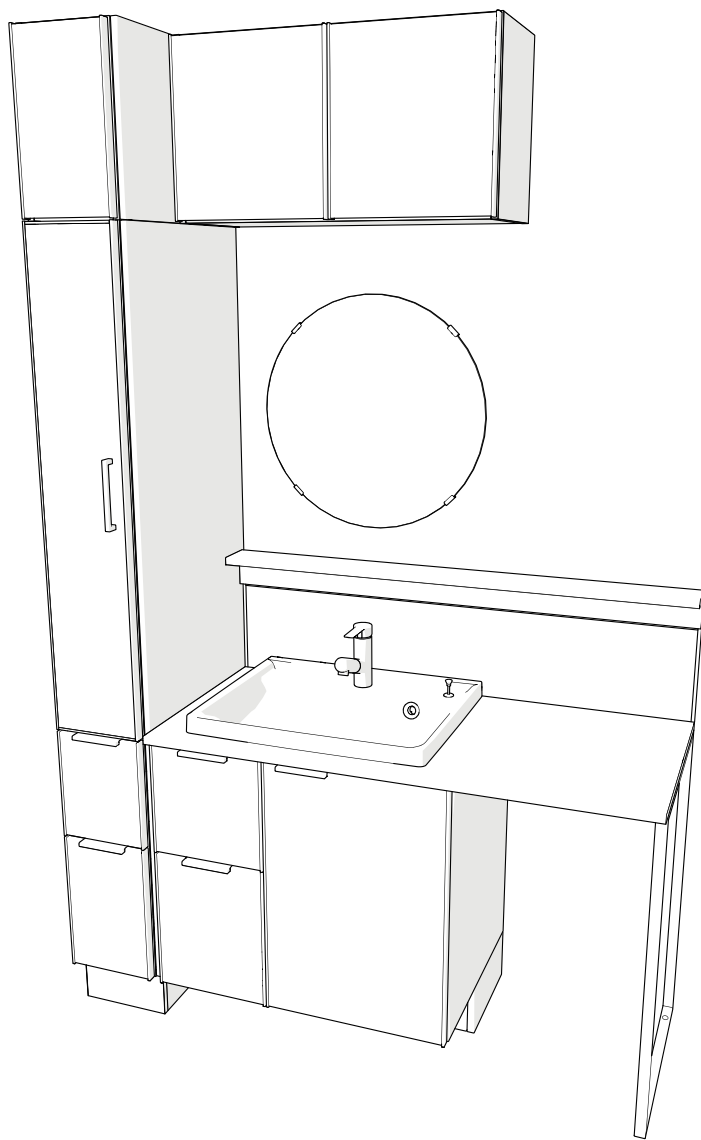
Takara standard

洗面化粧台 取扱説明書



ファミリー

保証書付



プランと各部のなまえ	2
種類と各部のなまえ	4
安全上のご注意	5
使用上のご注意	7
使いかた	8- 9
ポップアップ排水栓、 カウンター、引出し、 小引出し、水栓	
お手入れのしかた	10- 12
カウンター・ボウル、 キャビネット・扉・引出し、 水栓、排水栓、排水トラップ	
調整のしかた	13- 14
扉、止水栓、 引出し・小引出し	
定期的な点検	15
仕様	16
こんなときは	18
保証書	19
アフターサービス	20

はじめに

使いかた・お手入れ

必要なときは

このたびは、タカラスタンダード 洗面化粧台をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。

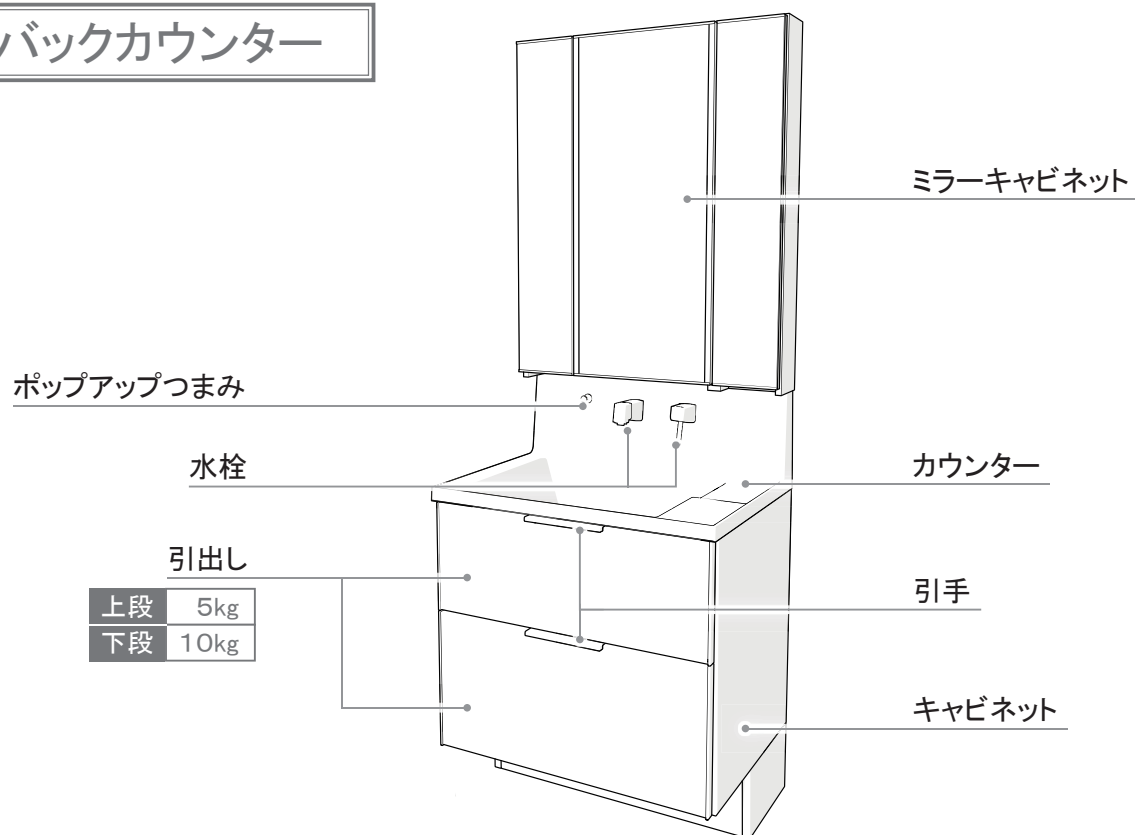
- ご使用前に、この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に、「安全上のご注意」については、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。
- この取扱説明書はいつでもご覧になれる場所に、大切に保管してください。
- 保証書に販売店名、お引渡し日などが記載されていることを、必ずお確かめください。
- オプション品については、専用の取扱説明書をご覧ください。

プランと各部のなまえ

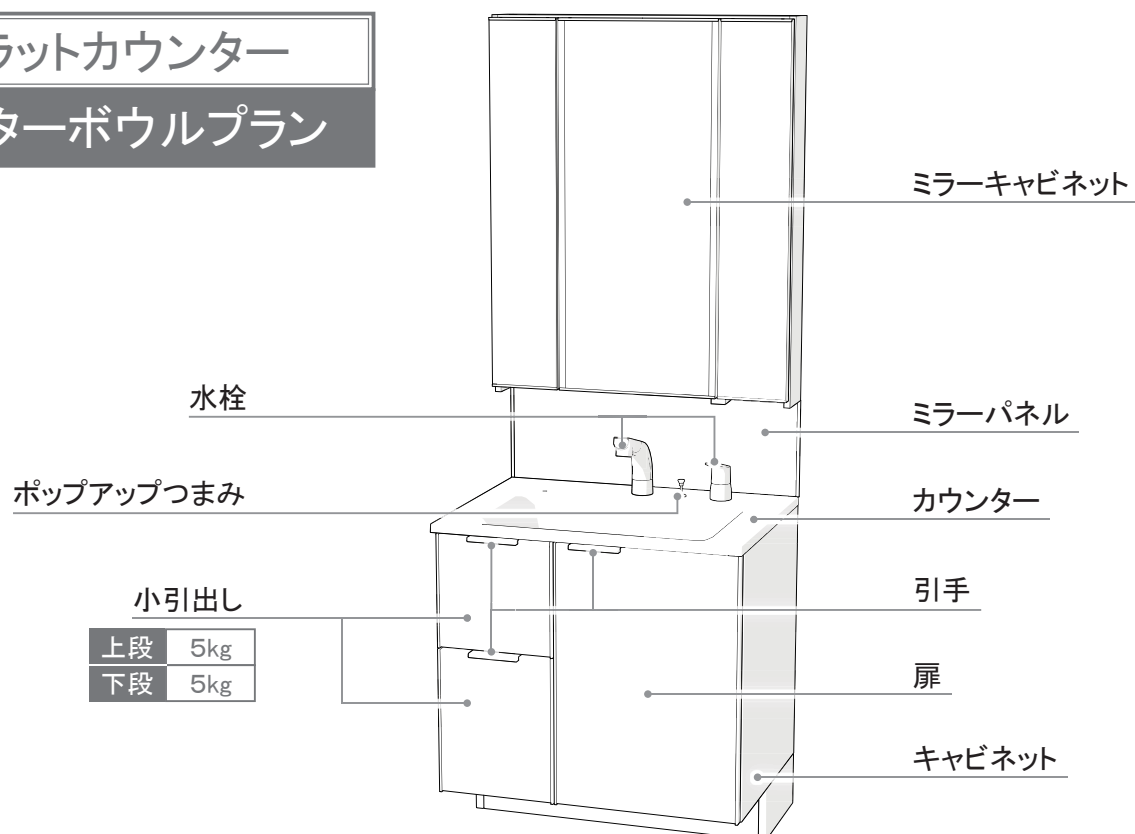
本図は商品の例示であり、実際の商品と異なる場合があります。

○ kg …最大収納重量

ハイバックカウンター

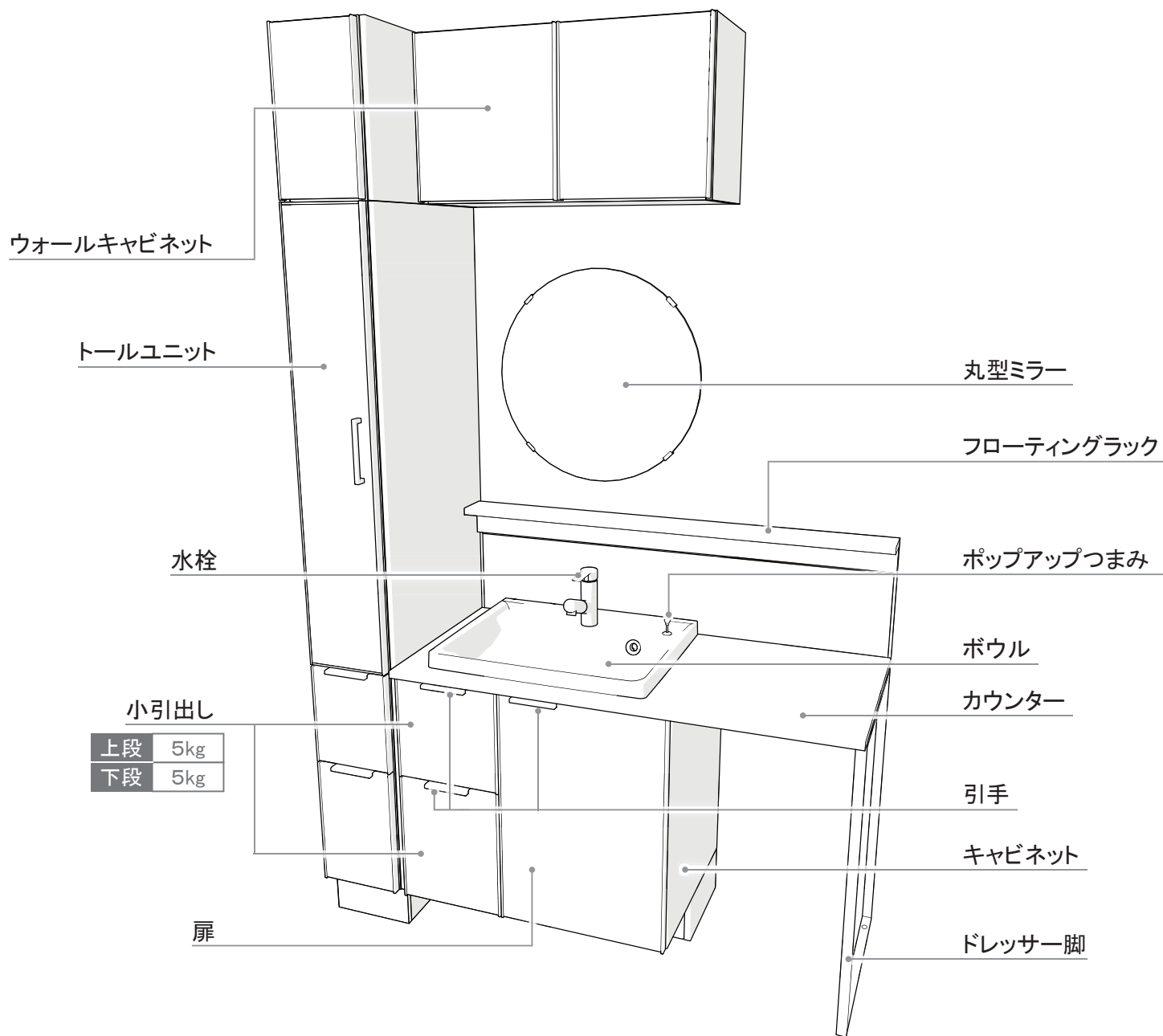


フラットカウンター センターボウルプラン



フラットカウンター

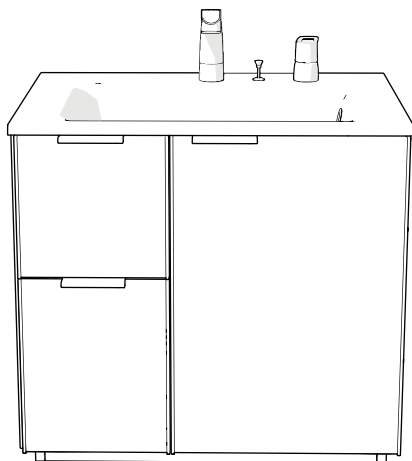
片寄せベッセルボウルプラン



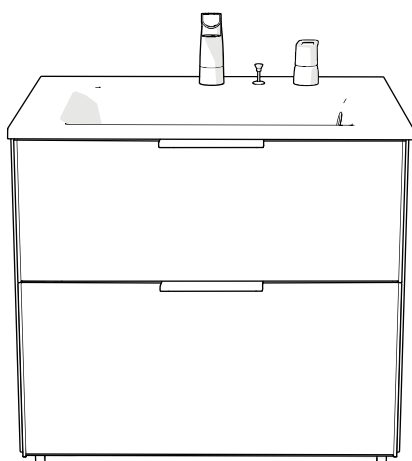
種類と各部のなまえ

キャビネット

扉（引出し付）タイプ

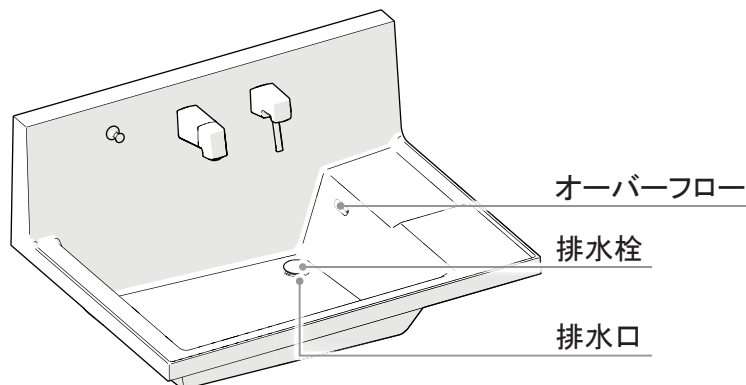


2段スライドタイプ

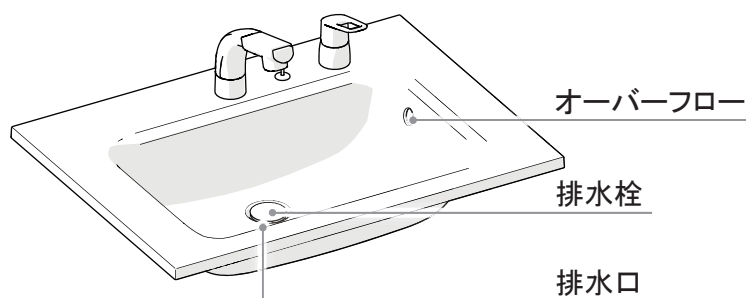


カウンター・ボウル

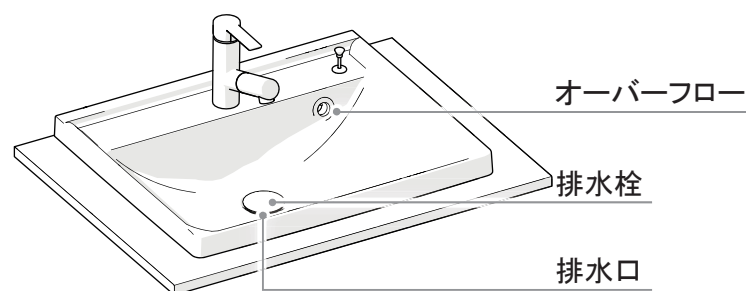
ハイバックカウンター



フラットカウンター



ベッセルボウルカウンター



安全上のご注意

必ずお守りください

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損傷の程度を次の表示で説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「使用者が傷害を負う、または物的損害の発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の表示で区分し、説明しています。



してはいけない「禁止」の内容です。



必ず実行していただく「強制」の内容です。



警告



分解禁止

- 修理業者以外の方は、絶対に分解したり、修理・改造をしない
火災や感電、ケガをするおそれがあります。



禁止

- ボウル・カウンターの上に乗らない
洗面ボウル・カウンターが変形したり割れたりする原因になります。
また、滑って落ちたり、キャビネットが転倒してケガをするおそれがあります。

- ボウル・カウンターの上に火のついたタバコを置かない
火災やケガをするおそれがあります。
また、焦げ跡が付くおそれがあります。



禁止

- 給湯機器の温度設定は 85℃以上で使用しない

水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり漏水で家財などを濡らす財産損害発生のおそれがあります。

- 水栓から湯水を出したままにしない
湯水があふれて大きな損害の原因になります。



必ず実行

- ドライヤー・ヘアアイロン・電動歯ブラシなどは、使用後や充電後、電源プラグを抜いて収納する
電源の切り忘れなどによる発熱や火災のおそれがあります。



注意

全体



禁止

- 固形または粉末の塩素系洗浄剤・漂白剤は使ったり近づけたりしない
水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食、劣化の原因になります。
保管の場所や方法に注意してください。その他の洗浄剤、漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。



必ず実行

- 薬剤・洗剤類はそれぞれの注意表示にしたがう
誤った使用により商品が変形・破損し、ケガをするおそれがあります。
- 高齢の方や小さなお子さまが使うときは付き添う
転落・転倒・ケガをするおそれがあります。

全体



必ず実行

- 部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は速やかに修理を依頼する
小さな部品の場合も同様に修理を依頼してください。そのまま放置すると、思わぬ事故（ケガや誤飲）が起こるおそれがあります。
- 組み込まれる機器、水栓などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項を守る
使いかたを誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。
- ボウル・キャビネットに硬い物・鋭利なものを当てたり落としたりしない
商品が破損しケガをしたり、傷・カケ等が発生するおそれがあります。



注意

全体



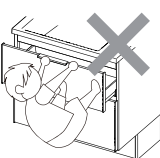
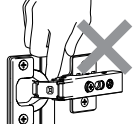
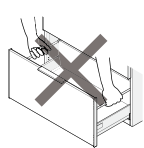
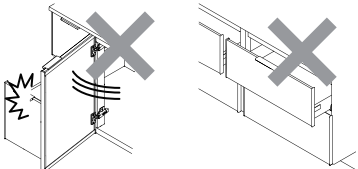
必ず実行

- 洗顔時、水栓の吐水口やミラー扉のかどで頭をぶつけないよう注意する
ケガをするおそれがあります。

キャビネット



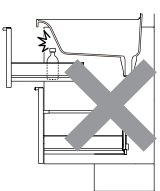
禁止

- キャビネットの下にお子さまをもぐりこませない
ケガをするおそれがあります。
- 扉にぶら下がったり、扉を大きく開けすぎない
扉や引手が外れてケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。
- 扉・引出しを開いた状態で強い力をかけない
丁番・レールが損傷したり、レールが脱輪したりするおそれがあります。
- 扉・引出しは開けたままにしない
ぶつかってケガをするおそれがあります。
- 扉・引出し開閉時に丁番・レールにさわったり、すき間に手を入れない
指をはさんでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。
- 引出し・小引出し開閉時に引手の左右端を引かない
レールが脱輪するおそれがあります。
- 引出しを外すときは左右のバーを持たない
引出しが落ちてケガをするおそれがあります。
- キャビネットの底板に体重をかけない
底板が変形・破損してケガをするおそれがあります。
- 扉・引出しの調整時、電動ドライバーは使わない
ネジが破損し扉などが落下してケガをするおそれがあります。手回しドライバーを使用してください。
- 隣り合う引出しや扉は同時に開けない
指を挟んで思わぬけがをしたり、扉同士が干渉し、扉に傷がつくおそれがあります。

キャビネット



必ず実行

- 扉・引出しが傾いたり、ガタついている時は、ネジを締めなおす
扉や引出しが落ちて、ケガをするおそれがあります。
- 扉・引出しの調整時にゆるめたネジは、調整後に全て締める
ネジがゆるんだまま使うと、扉や引出しが落ちてケガをするおそれがあります。
- 引手やドレッサー脚などに体・頭・足をぶつけないよう注意する
ケガをするおそれがあります。
- 引出し・小引出しに収納する物は、背の高さに注意する
収納物が排水器具やボウルと接触し、水漏れ・破損などの原因になります。

水栓



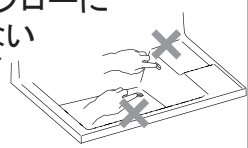
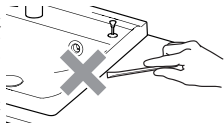
必ず実行

- 水を溜めるときはストレート吐水にする
シャワー吐水にすると水面が波立ってしまい、水がこぼれるおそれがあります。

ボウル・カウンター



禁止

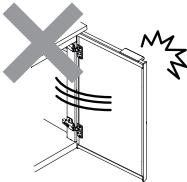
- 排水口やオーバーフローに指を入れて清掃しない
内部の突起や端面でケガをするおそれがあります。
- ドライヤー・ヘアアイロンなどを熱い状態のままカウンターに置かない
変色・変形するおそれがあります。
- 湿度が高い時期に、氷や井戸水をためて放置しない
結露し、キャビネットを傷める原因になります。
- ボウルに熱湯(60℃以上)を注がない
ボウルが割れたり、排水器具が損傷して水漏れ事故が発生するおそれがあります。水をためてから注いでください。
- ボウルとカウンターのすき間に物を差し込まない(ベッセルボウルカウンターの場合)
ボウル裏に貼っている止水パッキングがやぶれたりはがれたりして、水漏れのおそれがあります。特に清掃時にご注意ください。

使用上のご注意

全体

- シンナーなどの有機溶剤・強酸・強アルカリ性洗剤やトイレ用洗剤は使用しない
漏水や変色・破損・表面劣化の原因になります。
- ストーブ・ヒーターなどを近づけない
変形・変色の原因になります。
- ドライヤーの熱風を直接当てない
変形・変色の原因になります。
- 直射日光が当たる場合は、カーテンなどで遮る
変形・変色の原因になります。

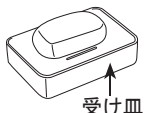
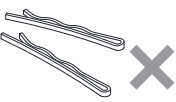
キャビネット

- 排水器具のワイヤーに物をひっかけたり引っ張ったりしない
排水器具の故障の原因になります。
- キャビネット内の配管や配線に収納物などを当てたり、無理な力を加えない
漏水・発熱・発火のおそれがあります。
- 化粧品(マニキュア除光液、毛染め液、ジェル系クレンジング剤など)をキャビネットなどに付着させない
表面の光沢を損ねたり、破損させるおそれがありますので、すぐに洗い流してください。
- 酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤類を収納するときはしっかりとキャップを閉める
揮発成分により丁番・レールなどの金属部品が錆びたり、樹脂部品が劣化・破損するおそれがあります。
- 引出しに物を載せる際は偏って収納しない
引出しが閉まりにくくなる原因になります。
重いものは引出しの後ろ側に収納してください。
- 引出し、小引出し内部には最大積載荷重以上の物を収納しない
- 引出しを開閉するときは、引手を持ち、横方向に力をかけない
破損や変形、レール脱輪の原因になります。
- キャビネット側板に横方向の無理な力を加えない
破損や変形の原因になります。
- 扉を開閉する時は、壁やドアなどに当たらないように注意する
破損や変形の原因になります。
- 清掃時に排水管のキャップをはずすときは、バケツで受ける
水漏れのおそれがあります。

水栓

- シャワーホースを無理に引っばったり曲げたりしない
ホース破損の原因になります。
- シャワーホース引出し口に直接湯水をかけない
水漏れのおそれがあります。
- 水ハネが多い場合は水の量を調整する
▶13ページ

ボウル・カウンター

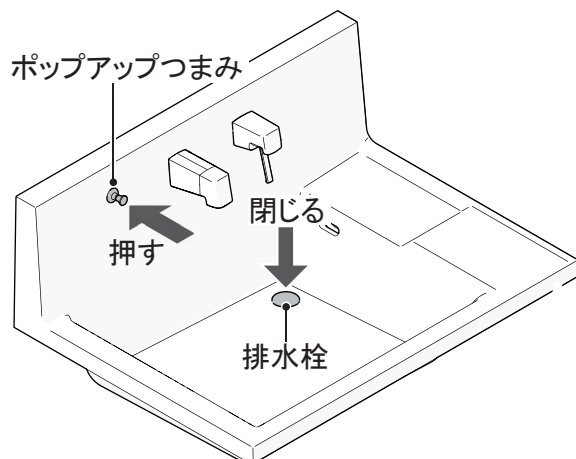
- 洗剤の泡立ちや泡切れの違いによっては、泡がスムーズに排出されずにその一部がオーバーフロー開口まで上がり、出てくることがあります
洗面化粧台の異常ではありませんので、泡を流してそのままお使いください。
- 強い酸性やアルカリ性の薬品、シンナー等の溶剤をボウルに流さない
ボウル表面が変色したり、排水パイプが損傷して水漏れ事故が発生するおそれがあります。
- ボウル・カウンターに直接石けんを置かない。
必ず受け皿を使用する
- ハンドソープ容器や受け皿の下は石けんカスがたまりやすいので、こまめに拭き取る
石けんカスが付いたまま長時間放置すると、ボウル・カウンターが変色したり光沢がなくなったりするおそれがあります。
- ボウル・カウンターのデッキ面に濡れたものを長時間放置しない
変色・膨れのおそれがあります。
- ボウル内で刃物や先端が鋭利なものを使用しない
傷の原因になります。
- ボウル・カウンターのデッキ面にビニールを長時間置かない
変形・変色の原因になります。
- ヘアピンやカミソリの刃などの金属類を放置しない
サビが付着する原因になります。
- ボウルに水をためるときは目を離さない
水漏れのおそれがあります。

使いかた

ポップアップ排水栓

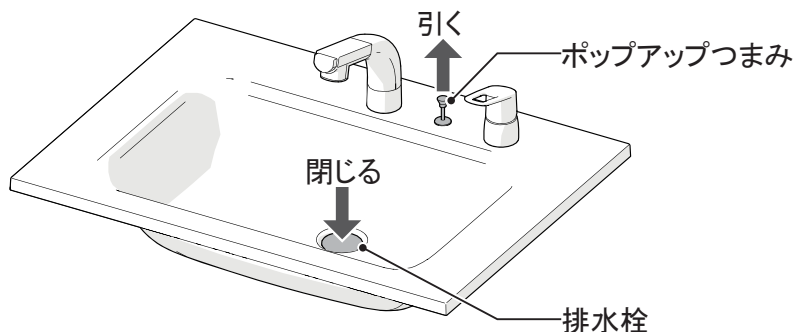
ハイバックカウンター

湯水をためる ポップアップつまみを押す

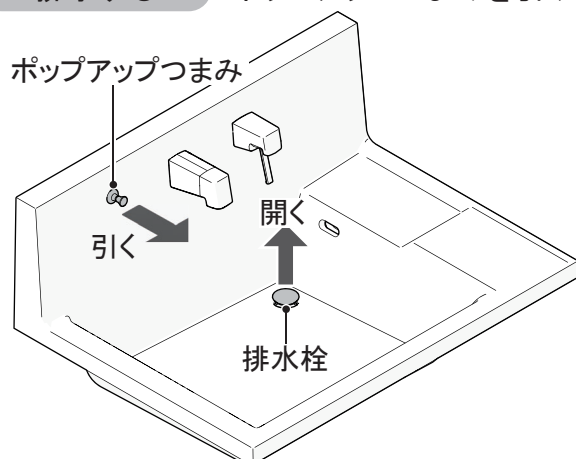


フラットカウンター・ベッセルボウルカウンター

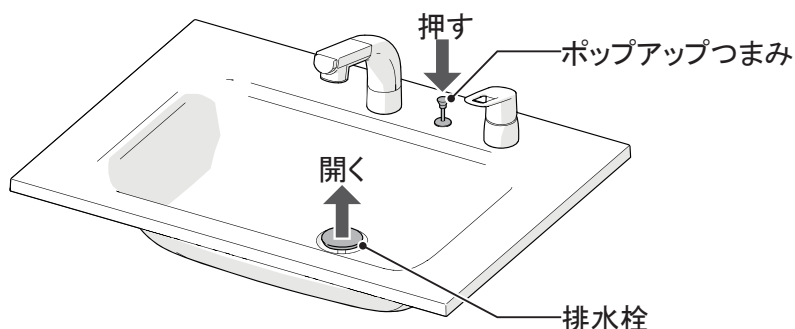
湯水をためる ポップアップつまみを引く



排水する ポップアップつまみを引く

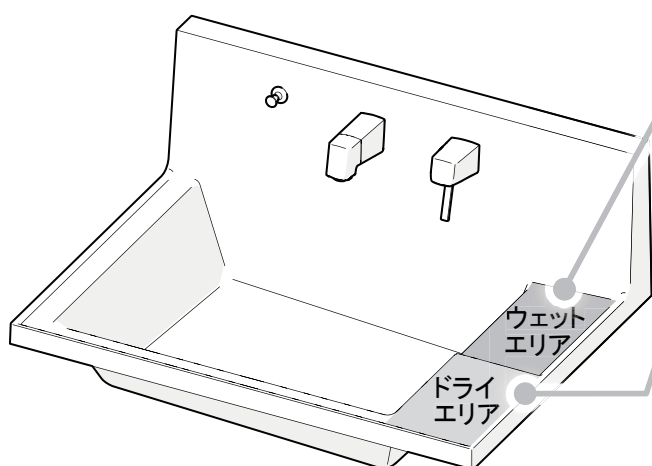


排水する ポップアップつまみを押す



カウンター

ハイバックカウンター



ウェットエリア

濡れているものを置く場所
例：コップなど



ドライエリア

濡らしたくないものを置く場所
例：メガネ・ブラシなど

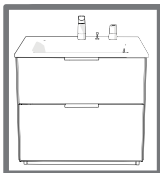


ご注意



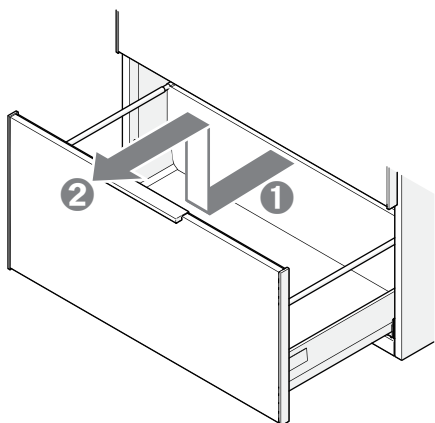
●ドライヤー・ヘアアイロンなどを熱い状態のままカウンターに置かない
変色・変形するおそれがあります。

引出し



引出しをはずす

- ①引出しをいっぱい引き出す
- ②上に持ち上げながら引き抜く

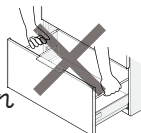


ご注意



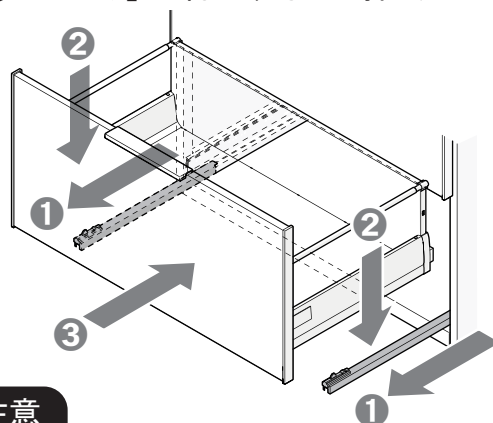
- 引出しを外す時は左右のバーを持たない

引出しが落ちてケガをするおそれがあります。



引出しをつける

- ①キャビネット側のレールを手前に引き出す
- ②引出しをレールに乗せる
- ③「カチャ」と音がするまで押し込む



ご注意



必ず実行

- 取付け後は数回開閉して確実に取付けられたか確認する

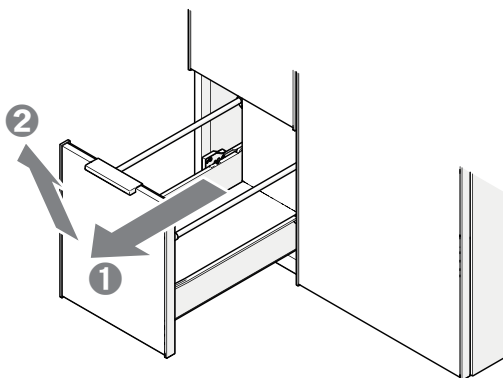
引出しが落ちてケガをするおそれがあります。

小引出し



小引出しをはずす

- ①小引出しをいっぱい引き出す
- ②ななめ上に持ち上げながら引き抜く

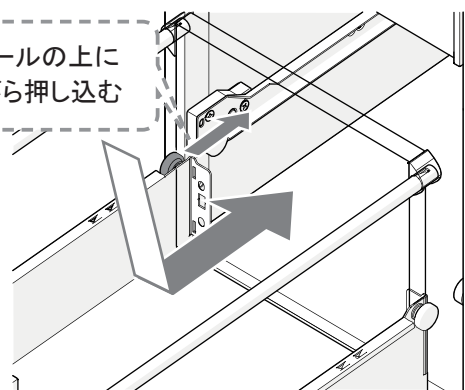


小引出しをつける

「小引出しをはずす」と逆の手順で取付ける

ポイント

コマをレールの上にのせながら押し込む



水栓

使いかた

水栓の取扱説明書にしたがってご使用ください。

凍結予防のしかた

凍結のおそれがある場合は、水栓の取扱説明書にしたがって水抜き作業を行ってください。
(寒冷地仕様の場合)

お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには、日ごろのお手入れが大切です。
なお、安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

ご注意



● 以下の洗剤・道具は使用しない
商品を傷めるおそれがあります。

溶剤（シンナー・ベンジン）、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤、金属タワシ、ナイロンタワシ、みがき粉、研磨剤入りスポンジ

代表的なお手入れ道具

お掃除道具

- ・スポンジ
- ・使い古した歯ブラシ
- ・やわらかい布
- ・ゴム手袋



洗剤

- ・住宅用洗剤
- ・中性洗剤
- ・クリームクレンザー



カウンター・ボウル

ハイバックカウンター・フラットカウンター・ベッセルボウルの場合

※ベッセルボウルカウンターのお手入れのしかたは 11 ページを参照

日常のお手入れ（毎日）

使い終わったら、よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。

汚れた場合（週1度）

- ①うすめた台所用中性洗剤をつけたやわらかい布またはスポンジで、汚れをふき取る。
- ②水ぶきして洗剤を残さずふき取る。
- ③乾いたやわらかい布で水分をふき取る。

ポイント

- ・歯ブラシを水に浸してからこするとより効果的
- ・水あか汚れは浴室用中性洗剤もおすすめ

落ちにくい汚れの場合（週1度）

ハイバックカウンター

染み込んだ汚れは洗剤などで落とすことができません。**表面にキズがついた場合**の方法で汚れを落としてください。

フラットカウンター・ベッセルボウル

- ①ナイロンタワシ（住友スリーエム（スコッチ・フライングなど））を水に浸して、円を描くようにまんべんなく磨く。それでも落ちない場合はクリームクレンザーを併用して磨く。
- ②水ぶきしてクリームクレンザーを残さずふき取る。
- ③乾いたやわらかい布で水分を残さずふき取る。

ポイント

- ・食品用ラップに洗剤をつけて磨くとより効果的

※粒子の細かいクリームクレンザー（液体）で強く磨くと光沢が変わるおそれがあります。
まずは目立ちにくい場所で試したあと、少しずつ様子を見ながら磨きましょう。

表面にキズがついた場合

ハイバックカウンター

すりキズ

ピカール（日本磨料工業）で研磨する。

深いキズ

- ① #600のサンドペーパーでキズを研磨する。
（それでも落ちない場合はナイロンタワシで研磨する）

- ② #2000で表面を研磨する。

- ③ピカール（日本磨料工業）で磨き上げる。

※磨きかたによっては光沢が変わるおそれがあります。
まずは目立ちにくい場所で試したあと、少しずつ様子を見ながら磨きましょう。

フラットカウンター・ベッセルボウル

- ①クリームクレンザーや目の細かいサンドペーパー（#400程度）でキズがなくなるまで磨く。
キズが深い場合は、先に目の粗いサンドペーパー（#240程度）を使用したあと、目の細かいサンドペーパー（#400程度）で磨く。
- ②ナイロンタワシで、周囲の光沢と合うように磨く。
- ③すぐに水ぶきして汚れを残さずふき取る。
- ④よくしぼったやわらかい布で水分を残さずふき取る。

※磨きかたによっては光沢が変わるおそれがあります。
まずは目立ちにくい場所で試したあと、少しずつ様子を見ながら磨きましょう。

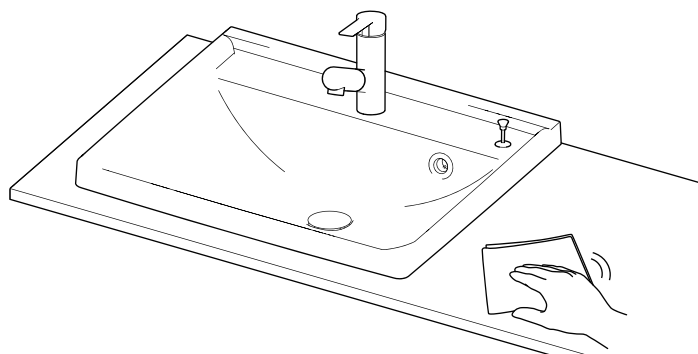
カウンター

ベッセルボウルカウンターの場合

※ベッセルボウルのお手入れのしかたは10ページを参照

日常のお手入れ（毎日）

使い終わったら、よくしぼったやわらかい布で水滴や汚れをふき取る。



汚れた場合（週1度）

- ①うすめた台所用中性洗剤をつけたやわらかい布またはスポンジで、汚れをふき取る。
- ②水ぶきして洗剤を残さずふき取る。
- ③乾いたやわらかい布で水分をふき取る。

ご注意

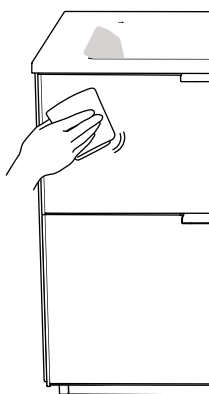


- クリームクレンザーやサンドペーパーは使用しない
擦りすぎると表面のツヤが変わるおそれがあります。

キャビネット・扉・引出し

日常のお手入れ（毎日）

よくしぼったやわらかい布で、水滴や汚れをふき取る。



汚れた場合（週1度）

- ①うすめた台所用中性洗剤をつけたやわらかい布で、汚れをふき取る。
- ②水ぶきして洗剤を残さずふき取る。
- ③乾いたやわらかい布で水分をふき取る。

使いかた・お手入れ

水栓

水栓の取扱説明書にしたがってお手入れしてください。

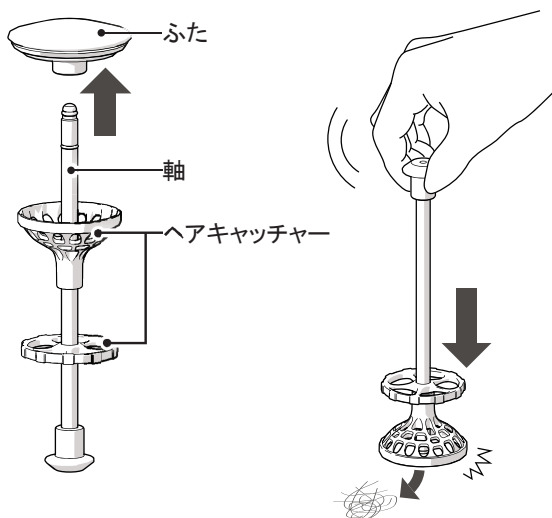
お手入れのしかた

排水栓

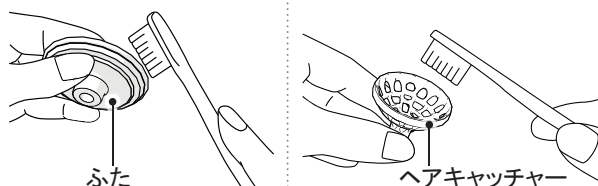
日常のお手入れ（週1度）

排水口の汚れは放っておくとイヤなニオイや排水つまりの原因にもなりますので、こまめにお手入れしましょう。

- ①排水栓を取り出す。
- ②ふた部分を引っ張り、ふたを外す。
- ③逆さにして上下に軽く振り、ヘアキャッチャーにたまったゴミを取り除く。



ふた・ヘアキャッチャーが汚れている
中性洗剤をつけた歯ブラシで清掃する。



ふたの裏側やパッキンの
すき間など

網目の部分など

ご注意

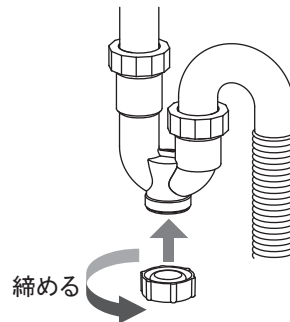
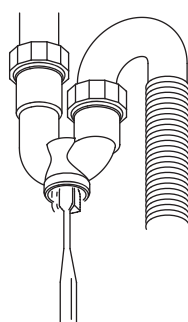
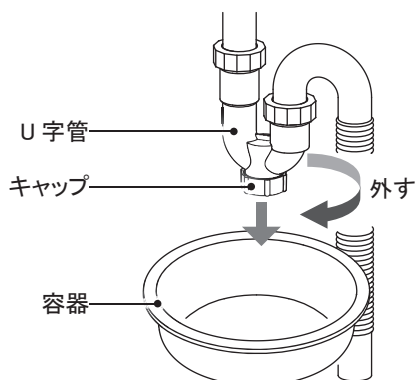
- 排水栓を強く振らない
周囲のものにぶつけて、破損、またはケガをするおそれがあります。
- 排水栓を上下に振ることですべてのゴミ・汚れが取り除けるわけではありません
使用条件によっては効果が十分に発揮できない場合があります。

排水トラップ

落ちにくい汚れの場合（月1度）

排水に時間がかかる場合、トラップ内がつまっている可能性がありますのでお手入れしましょう。

- ①U字管の下に、水を受けるための容器を置く。
- ②キャップを手で回して取り外す。
- ③ゴミやヌメリを取り除く。
- ④キャップを元通り取り付け。



ご注意



必ず実行

- キャップを取り付ける際は手で締める
- 取り付け後は、必ず水を流し漏水確認を行う

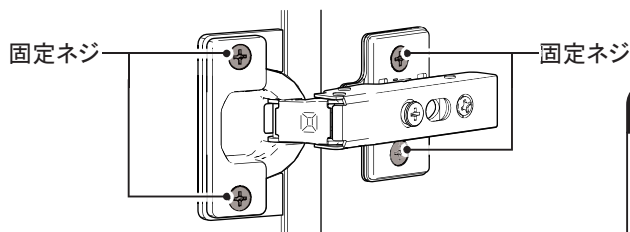
調整のしかた

扉

扉がガタついたり段違いが発生した場合は、下記の要領にしたがって締め直し・調整を行ってください。

扉がガタつく

丁番固定ネジ(4か所)をプラスドライバーで締める。



ご注意



禁止

●扉の調整時、電動ドライバーは使わない

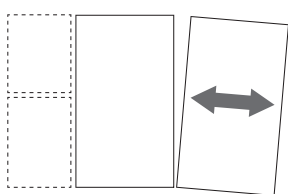
ネジが破損し扉などが落下してケガをするおそれがあります。手回しドライバーを使用してください。

扉が閉まらない・揃わない

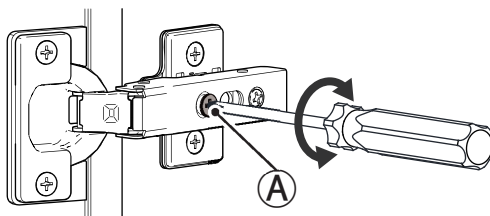
丁番のネジで調整する。

扉の状態

左右に傾いている

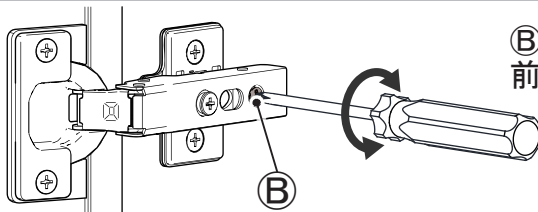
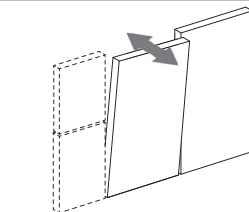


調整のしかた



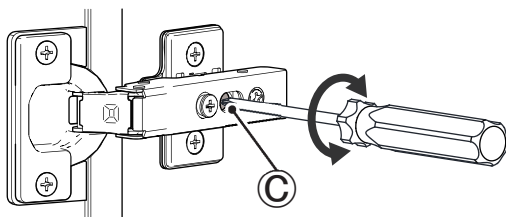
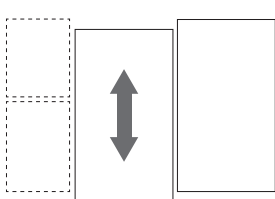
①のネジを回して
左右を調整する。

前後に傾いている



②のネジを回して
前後を調整する。

上下にずれている



③のネジを回して
上下を調整する。

* 同じ扉についている全ての
丁番を調整する

止水栓

水栓の操作レバーが中央の位置で全開にして、最適流量が下表になるように止水栓を調整してください。

水の量が少ない場合

止水栓を **左** に回す。

水の量が多い場合

止水栓を **右** に回す。



カウンター種類		最適流量	流量の目安*
ハイバック	間口60cm	4L/分程度	4分15秒
	間口60cm以外		3分
フラット		7L/分程度	1分40秒
ベッセルボウル			1分

*満水(オーバーフロー)までの時間

調整のしかた

引出し・小引出し

引出し・小引出しの扉に段差・傾きがある場合は、下記の要領にしたがって調整を行ってください。

ご注意

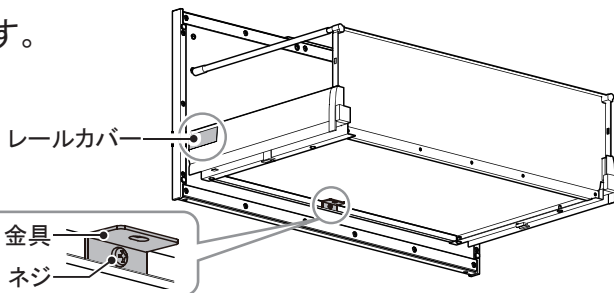


- 引出しの調整時、電動ドライバーは使わない
ネジが破損し扉などが落下してケガをするおそれがあります。
手回しドライバーを使用してください。

底板裏面より、扉を金具で固定しています。
扉の上下・左右調整をする場合は

- ①金具のネジをゆるめる
- ②レールカバーを外す

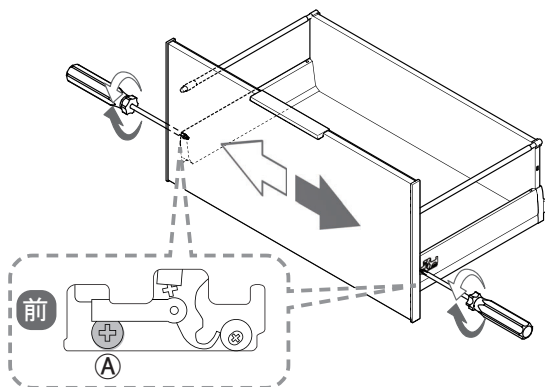
を行ってから作業してください。
調整後はネジを締め直し、
レールカバーを付け直してください。



引出しの場合

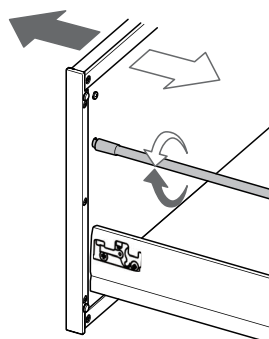
左右の調整

両側の①のネジを回して調整する。



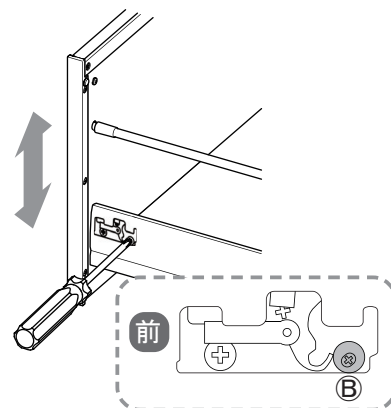
前後の傾き調整

バーを左右に回して調整する。



上下の調整

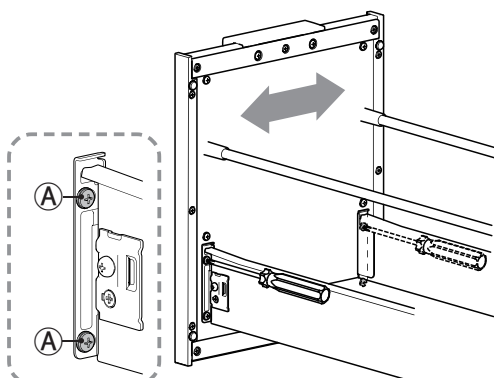
②のネジを回して調整する。



小引出しの場合

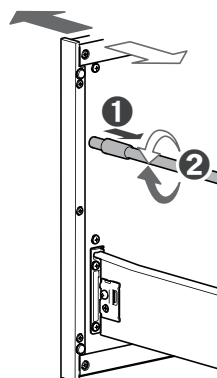
左右の調整

両側の①のネジをゆるめて調整した
あと、ゆるめたネジを全て締め直す。



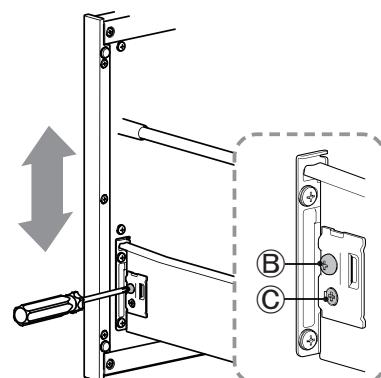
前後の傾き調整

バーのキャップを少し引き抜いた
状態でバーを回して調整する。



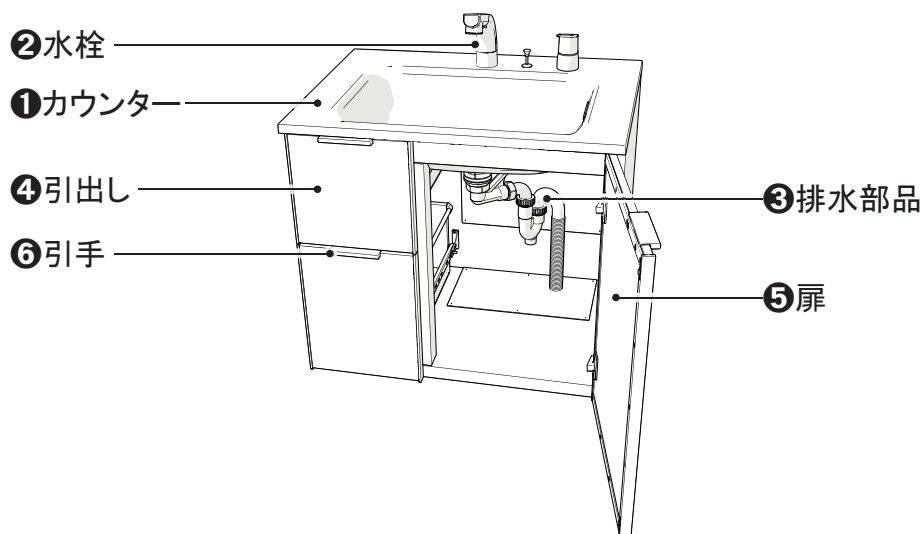
上下の調整

②のネジをゆるめてから③の
ネジを回して調整したあと、ゆる
めたネジを締め直す。



定期的な点検

製品を長年ご使用になりますと、部品などの経年劣化により、安全上の支障をきたすおそれがあります。製品をより長く、安全・安心・快適にお使いいただくため、年に1回（水栓は年2回以上）を目安にお客様ご自身による定期点検を行っていただきますようお願いいたします。



点検部位	このようなことはありませんか？	経年劣化により予想される危害・損害
①カウンター	ひび割れやカケがある	漏水による家財等への影響 割れによるケガ
②水栓	本体やレバーにガタつきがある	漏水による家財等への影響 ※年に2回以上の点検をお願いします
	キャビネットの配管周りや接続部・シャワーホースに水漏れがある	
	温度調整が効かない	高温出湯によるやけど
	電源コードに傷みや挟み込みがある 電源プラグにホコリが付着している	やけど・火災・感電
③排水部品	ひび割れやガタつきがある 配管周りや接続部に水漏れがある	漏水による家財等への影響
④引出し	ガタついている	引出しの落下によるケガ
⑤扉	ガタついている 異音がする	扉の落下によるケガ
⑥引手	ひび割れやカケがある	端面や破片によるケガ
	ガタついている	引手の落下によるケガ

点検の結果、不具合があった場合は、お買い上げの販売店までご連絡ください。
お分かりにならない時は、下記のWEBサイトまたはフリーダイヤルにご連絡ください。

【WEB】お客さまサポートサイト | <https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

【フリーダイヤル】0120-557-910



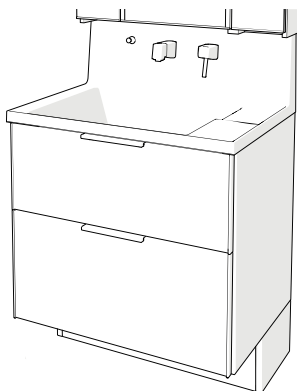
【お客さまサポートサイト】

使
い
か
た
・
お
手
入
れ

必
要
な
と
き
は

仕様

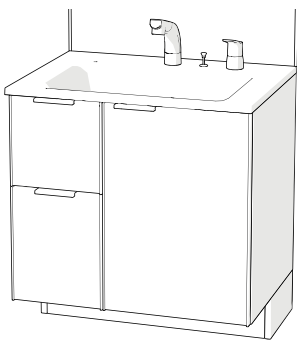
ハイバックカウンター



タイプ	カウンター	センターボウル								
	下台	扉(引出し付)				2段スライド				
間口 (cm)		75	90	100	120	60	75	90	100	120
製品重量 (kg)	高さ 85cm	44	51	53	56	34	44	48	52	69
	高さ 80cm	43	49	50	53	33	42	46	50	66
キャビネット		鋼板ホーロー他								
扉・引出し										
カウンター		アクリル人造大理石								
ボウル	材質									
	容量	間口 60cm : 12L / 間口 75~120cm : 17L								
排水金具		ポップアップ排水栓(ヘアキャッチャー付き)								
排水トラップ		ストラップ / Pトラップ								

※製品重量はキャビネット + カウンターの重量 (水栓は除く)

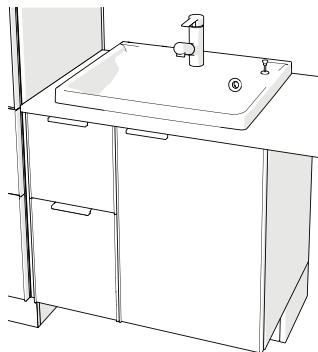
フラットカウンター



タイプ	カウンター		センターボウル		片寄せボウル				
	下台		扉(引出し付)・2段スライド						
間口 (cm)			75	90	100	120	135	150	165
製品重量 (kg)	扉(引出し付)	高さ 85cm	40	44	46	48	50	54	56
		高さ 80cm	38	42	45	47	49	52	54
	2段スライド	高さ 85cm	44	49	50	52	54	60	62
		高さ 80cm	42	47	49	51	53	58	60
キャビネット			鋼板ホーロー他						
扉・引出し									
カウンター			ポリエステル人造大理石						
ボウル	材質								
	容量		12L						
排水金具			ポップアップ排水栓(ヘアキャッチャー付き)						
排水トラップ			ストラップ / Pトラップ(※ 1穴水栓の場合は対応不可)						

※製品重量はキャビネット + カウンターの重量 (水栓は除く)
片寄せボウルの場合はキャビネット + カウンター + ドレッサー脚

ベッセルボウルカウンター



タイプ	カウンター		センターボウル		片寄せボウル				
	下台		扉(引出し付)・2段スライド						
間口 (cm)			75	90	100	120	135	150	165
製品重量 (kg)	扉(引出し付)	高さ 85cm	41	45	45	47	48	52	53
		高さ 80cm	40	43	44	45	46	50	51
	2段スライド	高さ 85cm	45	51	49	51	52	58	59
		高さ 80cm	44	49	48	49	50	56	57
キャビネット			鋼板ホーロー他						
扉・引出し									
カウンター			耐水 MDF + メラミン化粧板						
ボウル	材質		ポリエステル人造大理石						
	容量		6.5L						
排水金具			ポップアップ排水栓(ヘアキャッチャー付き)						
排水トラップ			Sトラップ (※Pトラップは対応不可)						

※製品重量はキャビネット + ボウル + カウンターの重量 (水栓は除く)
片寄せボウルの場合はキャビネット + ボウル + カウンター + ドレッサー脚

こんなときは

アフターサービスをお申し付けになる前に、次の点をお調べください。

それでも具合の悪いときはお買い上げの販売店または裏表紙に記載のフリーダイヤルへご連絡ください。

こんなときは		ご確認ください	対処方法	参照ページ
水栓	吐水量が少ない・出ない	止水栓が閉じられていませんか	▶ 止水栓を開いてください	13
		水栓に異常はないですか	▶ 水栓の取扱説明書で確認して、その箇所の点検修理を依頼してください	水栓説明書
		水栓の電源は接続されていますか【タッチレス水栓の場合】	▶ 水栓付属の説明書をご確認の上、電源を接続してください	水栓説明書
	高温・低温の一方しか湯水が出ない	止水栓が閉じられていませんか	▶ 止水栓を開いてください	13
		給水・給湯源（給湯器）は正常に作動していますか	▶ 異常があれば、その箇所の点検修理を依頼してください	13
排水	水をためているが抜けていく	水ための量が少なくありませんか	▶ 水ための際は、少量の水では排水栓にかかる水圧が弱くなるので、大量の水で止水してください	—
	排水に時間がかかりすぎる	Sトラップの中に何かつまっていますか	▶ Sトラップのキャップをはずし、つまった物を取り除いてください (トラップ内には水がたまっていますので、キャップをはずす際は容器で受けてください)	12
		排水口のヘアキャッチャー部分にゴミや髪の毛がたまっていますか	▶ ヘアキャッチャー部をはずし、たまったゴミや髪の毛を取り除いてください	12
扉など	扉、引出し、引手が傾く・ガタつく	固定ネジがゆるんだり、部品が変形していませんか	▶ ネジがゆるんでいる場合は締め直してください	13
			▶ それでも直らない場合や部品が変形している場合は、点検修理を依頼してください	14

保証書

お客様	お名前	様
	ご住所 〒	
	TEL ()	
販売店		印
	TEL ()	

品名	洗面ユニット
保証期間	お買い上げ日から 1年間
お買い上げ日	年 月 日

- ・本保証書は、当社の洗面ユニットで使用する製品及びそれに付帯する部品を対象とします。
- ・取扱説明書に保証書が添付されている関連商品については、各々の保証書記載内容によります。

<無料修理規定>

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には、お買い上げ販売店又はお客様相談窓口に出張修理をご依頼のうえ、修理の際は本書をご提示ください。
- ご転居の場合の修理ご依頼先は、お買い上げの販売店又はお客様相談窓口にご相談ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - 一般家庭以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用された場合の故障および損傷
 - 使用上の不注意、過失による不具合および不当な修理や改造による故障および損傷
 - 適切な使用、維持管理を行わなかったことに起因する不具合
[例] ・扉丁番の固定ネジがゆるんだままでの使用による扉はずれ
・給水管・排水管の詰まり
・タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ性洗剤、トイレ用洗剤など）の使用により発生した損傷
・ユニット、扉、カウンター、ボウルなどの汚れ
・温泉水、井戸水などにあつて水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合
 - 第三者によるメンテナンス上などの不備（修理、分解、改造、移動など）に起因する不具合
 - 指定業者や設置説明書に基づかない設置や当社による設置工事以外に起因する不具合、および当社設置後、入居までの間の管理不備による不具合
 - お取付後の移設、輸送、落下などによる故障および損傷
 - 建築躯体の変形など対象商品以外の不具合に起因する故障および損傷
 - 塗装の色あせ等の経年変化又は使用に伴う磨耗、コーキングの切れ、さび、カビ、変質、変色その他類似の事由による場合
 - 自然現象や住環境に起因する凍結、結露、音鳴り等の現象およびそれらに起因する損傷
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性空気循環および公害環境（煤煙、塩害、砂塵、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する故障や損傷
 - ねずみ、犬、ねこなどの動物や昆虫などに起因する不具合
 - 火災、爆発事故、落雷、地震、洪水、津波等天変地異または戦争、暴動等破壊行為による不具合
 - 消耗部品（照明の管球、グローランプ、パッキン類など）の消耗に起因する不具合
 - 砂やゴミなどの異物流入による不具合
 - 異常電圧、指定外の使用条件（電源、電圧、周波数、水圧など）による故障および破損
 - 傷など外観の不具合で、引き渡し時に申し出がなかったもの
 - 保証書の提示がない場合、保証書にお客様名、販売店名、お引渡し日の記入のない場合（領収書などで前記内容がわかる場合はこの限りではありません）、あるいは字句を書換えられた場合
 - 保証期間経過後に申し出があったもの、または保証該当事項の発生後、すみやかに申し出がなかったもの
 - 離島または離島に準じる遠隔地へ出張修理を行う場合の出張に要する実費
- 本書は日本国内においてのみ有効です。（This warranty is valid only in Japan.）
- 本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店又は下記フリーダイヤルにお問い合わせください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536- 8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎ 0120- 557- 910

アフターサービス

タカラ製品のアフターサービスは、お買い上げの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならない時は、下記 WEB サイトまたはフリーダイヤルにご連絡ください。

WEB

【タカラスタンダードお客さまサポートサイト】

<https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>



お電話



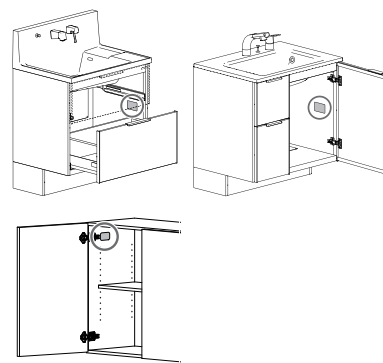
0120-557-910

※携帯電話・IP 電話等で、一部通話ができない場合があります

アフターサービスをお申し付けの際は、次のことをお知らせください。

- (1) 製品品番（キャビネット内側面に表示）
- (2) 異常の状況（できるだけ詳しく）
- (3) ご購入年月日
- (4) お名前・ご住所・お電話番号

【製品品番表示位置】



修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

※保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。

保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の内容をよくご確認ください。

タカラスタンダードお客さまサポートサイト

<https://www.takara-standard.co.jp/support/index.html>

インターネットでの修理のご依頼、消耗品・小物のご注文も可能です。

【修理のご依頼】

修理のご依頼をインターネットより受け付けております。

修理受付後、弊社修理窓口よりお電話でご連絡させていただきます。

【よくあるご質問】

お客様よりお問い合わせいただくことの多い質問をまとめています。

修理やお問い合わせの前に参考にしてください。

【消耗品・小物のご注文】

主な消耗品・交換部品や小物はインターネットでもご購入できます。

掲載項目：排水器具（ヘアキャッチャー付き排水栓など）

※一部、取扱いのない商品もございます。フリーダイヤル（0120-557-910）までお問い合わせ願います。



【お客さまサポートサイト】

お客様の個人情報の取扱いについて

個人情報保護に関連する法令を遵守し、個人情報保護に関する基本方針を定め、関係会社を含めた全社に徹底を図っております。詳細はタカラスタンダードホームページをご覧ください。

廃棄について

この商品を廃棄する場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

廃棄部材を不法投棄された場合、廃棄の依頼者も法律違反で罰せられます。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536 大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

☎ 0120-557-910

トリアツカイセツメイショ Y(1) 25C-1



* 1 5 9 7 2 9 4 0 *